

バラの折曲げシュート切り法に関する研究

第1報 挿し木苗、接ぎ木苗及び栽植密度が採花本数、切花形質に及ぼす影響

力徳昌史(大分県温泉熱花き研究指導センター)

Masashi RIKITOKU: Studies on the Means of Berding-Shoot Cutting of Rose

1. Effects of Cutting, Grafted Plants and Planting Density on the Yield and Quality of Cut Flower

バラのロックウール栽培における折曲げシュート切り法は、栄養生産部分と切り花生産部分を一株の中で分担した新しい栽培方法である。この栽培方法による栽培技術の確立を目的として、本報では挿し木苗、接ぎ木苗及び栽植密度が採花本数、切り花形質に及ぼす影響について検討したのでその概要を報告する。

1. 材料及び方法

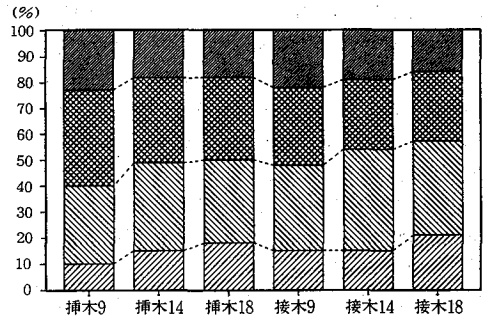
‘ローテローゼ’を用い1区8マットで行った。接ぎ木苗は10cm角のキューブに割り込んで1991年5月下旬にロックウールマットに定植、挿し木苗は7.5cm角のキューブに挿し木し、発根したものを6月下旬に定植した。試験区は挿し木苗、接ぎ木苗をそれぞれマット当たり9株植(挿木—9区、接木—9区)、14株植(挿木—14区、接木—14区)、18株植(挿木—18区、接木—18区)の6区を設定した。定植直後から液肥を与え、苗はソフトピンチを繰り返して仕立て、接ぎ木苗は7月31日に、挿し木苗は9月2日に最終折曲げをして、1991年11月から1992年6月末まで調査した。マットは幅20cm長さ91cm厚さ7.5cmのものをを用い、ベンチ上に2列並べ、ベンチ間隔を約165cmとした。また、給液システムはエアリッチカンエキ法を用いた。

2. 結果及び考察

採花本数はマット当たりでは接ぎ木苗14株区で最も多く、最も少なかったのは接ぎ木9株区であった。また、1株当たりでは挿し木9株区で最も多く、接ぎ木18株区で少なかった。接ぎ木苗と挿し木苗の苗型による差は判然としなかったが、栽植密度では9株区が多かった。切り花諸形質において、切り花長、切り花重は挿し木苗、接ぎ木苗ともに9株区で大きく、栽植密度が高くなると小さくなった。茎径は接ぎ木苗で挿し木苗に比較してやや大きく、接ぎ木9株区で最も大きかった。栽植密度が

高くなると小さくなる傾向がみられた。花蕾長、節数、葉長、葉幅は栽植密度が低くなるに従って大きくなり、そのうち節数は接ぎ木苗が挿し木苗に比較してやや多く、また、葉長、葉幅は挿し木9株区で大きくなった。花首長には苗型及び栽植密度の影響は認められなかった(第1表)。各試験区の切り花長の分布割合をみると、挿し木苗と接ぎ木苗の比較では苗型では挿し木苗が、栽植密度では9株植えが切り花長が長いものの割合が多くなる傾向がみられた(第1図)。また、14株区、18株区ではうどんこ病の発生が多かった。

以上の結果、採花本数に対する挿し木苗、接ぎ木苗の苗型の影響は判然としなかったが、栽植密度は株当たり採花本数に大きく影響した。切花形質に対しては苗型、栽植密度ともに影響が認められたが、その差は小さかった。従って、折曲げシュート切り方においては苗型は切花形質や、定植時期を自由に選べること、経費等から挿し木苗の利用が有利と考えられ、栽植密度は採花本数や切花形質、うどんこ病の発生から判断してマット当たり9株が適当と考えられた。



第1図 切り花長の分布割合

第1表 挿し木苗、接ぎ木苗及び栽植密度が採花本数・切花諸形質に及ぼす影響

区	採花本数		切花諸形質							
	マット	株	切り花長 ^{a)}	切り花重	茎径 ^{b)}	花首長	花蕾長	節数	葉長 ^{c)}	葉幅 ^{c)}
	本	本	cm	g	mm	cm	mm		cm	cm
挿木—9	49.0	5.4	82.74 ^b	47.38 ^a	6.32 ^b	11.89	47.50 ^a	12.85 ^b	18.38 ^a	16.24 ^a
挿木—14	46.6	3.3	81.16 ^c	44.01 ^b	6.17 ^{bc}	11.73	47.14 ^{ab}	12.60 ^{bc}	17.80 ^a	15.68 ^c
挿木—18	53.0	2.9	80.62 ^c	42.97 ^b	6.09 ^c	11.68	46.57 ^c	12.38 ^c	17.76 ^c	15.72 ^c
接木—9	44.5	4.9	83.15 ^a	48.93 ^a	6.58 ^a	11.62	47.57 ^a	13.18 ^a	18.05 ^b	15.94 ^b
接木—14	54.5	3.9	81.28 ^{bc}	44.59 ^b	6.26 ^b	11.68	46.96 ^{bc}	12.81 ^b	17.88 ^{bc}	15.77 ^{bc}
接木—18	48.3	2.7	80.56 ^c	44.30 ^b	6.27 ^b	11.64	46.57 ^c	12.73 ^b	17.74 ^c	15.56 ^c
LSD(0.05)			1.49	2.19	0.16	NS	0.51	0.31	0.24	0.24

注) a)切り口～花梗部 b)切り口 c)最上位の5枚葉